

園生活の手引き

●登園・降園について

1. 不測の事故、事件を防止するためにも、送り迎えは保護者がしてください。異なる場合は、必ず保護者が事前にご連絡ください。

保護者の責任において、次の場合を認めることがあります。

- ・園児の兄、姉の同伴。(基本的にはしない。)
- ・保護者から依頼された保育ママ、友人等による送迎。(証明書、写真等で、本人確認をさせていただきます。)
- ・保護者が就業多忙のため、友人に依頼して友人の園児と一緒に送迎すること。(安全確保ができれば可能です。)

2. 登園、降園は、次のようにお願いします。入園時に約束した登降園の時間をお守りください。変更の場合は連絡を入れてください。

★1F 登降園について…午前 7:00～8:30 一階ほふく室にて保育、8:30 以降は各組へ。

午後 5:00 までは各組にて、つくし、たんぽぽ組は未満児保育室にて保育

午後 6:00～8:00 一階ほふく室にて延長保育(おやつ有)

(希望があれば 7:30 に夕食)有料登園…午前

★2F 教育認定の方 午前 9:00～15:30 以降は延長保育になります。事前に連絡下さい。

●休日保育利用申込について

※休日は全員 1F で保育⇒保育室まで行き、必ず出勤職員に直接お預けください。

安全確保のため、休日は正面玄関を閉鎖しますので、送迎は呼び鈴を鳴らしてください。

休日の場合は月初めに予め申し込みが必要です。急に必要になった場合は申込用紙を事務室にてもらってください。3 日前には確認をとりますので時間の変更などありましたら伝えてください。尚職員は時間に合わせたの勤務になりますので必ず時間をお守り下さい。

また申し込みはお仕事の方のみにさせていただきます。お子様の代休は必ず取って下さい。

※休日保育の場合は、当番制のため担当が不在のこともありますので、ご了承ください。

尚、連絡事項や集金等も平日でお願いします。(緊急要しない場合)

●連絡・諸届けについて

1. 欠席、代休や遅れての登園の場合は、午前 10 時頃までに電話で連絡してください。
事前にわかっている時は、口頭や連絡帳でお知らせください。
2. 病気やケガなどはすぐにご連絡をお願いします。感染症の場合は、かかりつけの医師の許可を得てから登園してください。
3. 住所・氏名・勤務先・連絡先に変更があった場合は、必ず担任か事務所までお知らせください。
4. 急な連絡を要する場合がありますので、非常連絡先を明確にして、いつでも連絡がつくようにしておいてください。
5. 朝のお子さまの体調を必ず確認くださり少しの異常もお伝え下さい。尚園にて体調不良になった場合や熱が出た場合は一旦連絡を入れますので、その後の対応についてはご相談下さい。
6. 仕事の関係で認定の変更が必要な場合や、引越しなどで退園される場合は早めにご相談下さい。

●持ち物について

★各組共通

1. 掛布団(夏はタオルケット、冬は毛布など)
2. 敷布団シーツ(園指定のもの 1~2 枚)
3. 衣服の着替え(上着・下着・肌着各 2 枚程度→月曜日に各自持参)
4. パジャマ(2 歳児から)※1 歳児はその都度連絡があってから持たせて下さい。
5. 制服、運動服、カバン、タオル、着替え用袋など持ち物一覧表にて購入下さい。(入園時に園指定のものを購入下さい)
6. 通園用履物(ズックまたはサンダル、つっかけは危険です)

★つくし組(0 歳児)

おむつ(10 枚ぐらい)、お尻ナップ 1 個、(園に置いておきます)補充の分を毎日もって来て下さい。
ミルクは園にて用意しますが哺乳びんは個人用に名前を書いてもって来て下さい。
使用済みのおむつは園にて処理しますが汚れ物は持ち帰って洗濯してもって来て下さい。

★ばら・ゆり・すみれ組(5・4・3 歳児)

手ふきタオル、コップとコップ袋、歯ブラシ、戸外専用ズック(白なら自由)、
体操服(園指定)と体操服入れ(自由)、
他に、ばら組は水泳教室用の帽子・水着・スポーツタオル・ビニール手さげ袋。

●食事について

★3歳未満児

- ・完全給食(離乳食は発達段階や個人差に応じてすすめています)
- ・おやつ(午前・午後の2回、牛乳が付きます。延長の場合、午後6:00におやつ)

★3歳以上児

- ・完全給食(ただし、主食は園で準備しますが費用は保護者負担 毎月600円)
水・土曜日はおにぎりの日です。ご家庭からの手作りおにぎりをお願いします。
- ・おやつ(午後3時に手作りおやつや果物に飲み物が付きます。延長の場合、午後6:00におやつ)

●避難訓練・安全管理について

1. 災害は予期しない時に起こります。その時に備えて、当園では避難訓練を毎月1回(火災訓練、地震訓練、不審者、消防士さんを招いての総合訓練)行っています。
2. 実際の災害の場合には、避難先はオークス駐車場としています。園児の安全確保ができ、避難先で落ち着いた後に保護者の皆様に連絡いたします。
3. 毎日の安全点検、セコムから119番直結の非常通報装置、夜間入口モニター等で安全管理を徹底しています。

●保健について

1. ・所定の「くすり依頼書」に必要事項を記入の上、直接職員に渡してください。
・内服薬については、1回に使用する量及び必要に応じた回数分だけ持参。粉薬は分包の袋に名前・時間(食前・食後・その他)を必ず書いてください。水薬・外用薬も同じです。
・座薬については、原則的には、取り扱うことが出来ません。ただし、保護者から緊急時に備えたいれん予防薬などを預かる場合は、主治医の指示書のもと当園の看護師がお預かりいたします。
・お預かりするのは、主治医によって処方された薬(内服薬・外用薬)であり、市販の薬は受け付けません。
・鞆の中に入れてあるものや、子どもが持ってきたものは安全のため、飲ませることができませんので、そのままお返しします。必ず、保護者から薬の依頼書と共に職員に手渡してください。

2. 発病・発熱について

- ・お子さんの朝の健康状態、家での様子(熱・下痢・咳・怪我・発疹など)については、連絡帳または口頭でお知らせください。
- ・保育中の発病・発熱(38℃以上)の場合は、勤務先に連絡を入れます。
- ・発熱(38.5℃以上)や伝染性の病気の際は、お迎えをお願いしています。

3. 感染症の場合の登園について

- ・一定期間まで登園を控えて頂きたい感染症(医師が他児への感染の恐れがないと認めたら登園)

インフルエンザ、百日咳、麻疹(はしか)、流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)、風疹(三日はしか)、水痘(みずぼうそう)、咽頭結膜炎(プール熱)、腸管出血性大腸菌感染症

- ・医者から登園してもよいと言われたら、園に連絡したうえで登園してもよい感染症

流行性角結膜炎、急性出血性結膜炎、手足口病、伝染性紅斑(りんご病)、溶連菌感染症、感染性胃腸炎(流行性嘔吐下痢症)、ヘルパンギーナ、伝染性膿痂疹(とびひ)、アタマジラミ、伝染性軟属腫(水いぼ)

